

# 越前市議会だより

## 7月臨時会

### 正副議長決まる

議長に 城戸 茂夫氏  
副議長に 川崎 俊之氏  
を選出

議長



き ど し げ お  
**城戸 茂夫**

期数 4期/66歳  
議会運営委員長などを歴任  
(会派：政新会)

副議長



かわ さ き と し ゆ き  
**川崎 俊之**

期数 3期/56歳  
教育厚生委員長などを歴任  
(会派：誠和会・公明党)

### 7月臨時会の概要

平成27年第3回越前市議会臨時会を7月30日に開きました。この臨時会では、正副議長、各組協議会議員の選挙を行い、議会運営委員、原子力防災等・再生可能エネルギー対策特別委員の補欠選任案2件を決定しました。

また、武生中央公園体育館改築工事の請負契約案など工事請負契約案3件を可決しました。(6面に7月臨時会審議結果)

### 新庁舎建設基本構想

### 基本計画(案)示される

### 新庁舎建設の概算事業費 約79億6千万円

新庁舎建設に係る基本構想・基本計画の策定については、平成26年8月に本庁舎及び今立総合支所それぞれの市民検討委員会が設置されパブリック・コメントの実施や、8回にわたる委員会の議論を経て、平成27年8月にそれぞれの委員会から市長に報告書が提出されました。

市議会は、9月1日に開催された市議会全員協議会において、市長から新庁舎建設基本構想・基本計画の説明を受けました。

本庁舎については、行政機能(議会、行政、防災機能)と市民利用機能(多目的ホール、ギャラリー等)合計12,500㎡を本庁舎の最大規模として想定したことや、今立総合支所については、行政執務機能に加え、多目的ホールや子育て交流が行えるスペースなど複合施設に備えるべき規模として約1,500㎡を想定したことが報告されました。

このあとの9月定例会で、5人の議員が一般質問を行い、北陸新幹線・新庁舎建設対策特別委員会においても、委員から半世紀に一度の投資であるので十分に検討するよう要望がなされました。



写真 上・越前市役所本庁舎  
下・越前市役所今立総合支所

### 9月定例会の概要

平成27年第4回越前市議会定例会は9月1日から18日までの18日間にわたって開かれました。

この定例会では、本年度一般会計補正予算案(1億7606万3千円)など2件、越前市消費者センターの組織及び運営等に関する条例制定案など4件、環境・文化創造都市宣言に関する一般議案など2件が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採決の結果いずれも可決しました。また、教育委員会委員の任命及び公平委員会委員の選任を求める人事案2件に同意しました。

このほか敦賀駅での乗りかえをなくすため、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求めるなどの意見書案2件を可決、請願1件をみなし採択、2件を継続審査しました。

(6面に9月定例会審議結果  
また、各会計決算認定案8件については、決算特別委員会を設置し閉会中の継続審査としました。  
(2面に関連記事)

### 本号の主な内容

- 2～3面 ◆ 議案等の審議
- 4～5面 ◆ 一般質問
- 6面 ◆ 議案等の審議結果など

# 総額 11億7,801万3千円の補正予算を可決

(単位:千円)

会計別	補正前 ①	補正額 ②	補正後 ③	伸び率(%) ②/①
一般会計	35,742,143	1,176,063	36,918,206	3.3
特別会計	21,073,363	1,950	21,075,313	0.0
企業会計	2,812,203	—	2,812,203	—
合計	59,627,709	1,178,013	60,805,722	2.0

# 議案審議



## 予算審議

### 財政調整基金に積み立て

6億6800万円

問 平成27年度当初予算編成時に取り崩した分を基金に積み立てし、今年度当初に残る予定だった約30億円を確保したいとの説明だが、本来市民が必要とする事業に予算措置をして執行し、その上で基金に積み立てることは当然だと思いませんか。基金の積み立てはいくらあれば適当と考えているか。

答 新庁舎建設など半世紀に一度のまちづくり当たって、議会から健全財政を維持するよう強いご意見がある。今後どういうふうな基金の積み立てを含め対応を図ることで、市が安定的に事業の推進を図ることができるか、新年度予算の説明まで検討する。

### 「ふるさと納税」クレジット決済も可能に

356万円

問 謝礼やシステム使用料が計上されているが、具体的にどのような内容なのか。

答 平成27年度の地方税法の改正によりふるさと納税の控除額が拡大されたことに伴い、これまでの取り組みでは他自治体に流れかねないという危機を持った。このことから、本市の産業・観光振興への寄与という観点で、市内の特産品を活用したお礼の充実を図る。

また、ふるさと納税を扱うポータルサイトを利用してPRを進めるとともに、そのサイトにおいてクレジット決済できるような仕組みを構築したいと考えている。

### マイナンバー制度開始に向け臨時窓口設置

236万1千円

問 マイナンバー制度は内閣府の世論調査では43%の方しか理解していないという状況である。簡易書留で郵送される通知カードについて、住んでいる住所と住民票の住所が違う人など様々なケースがあるが、どう対応するのか。

答 事前に届出することで実際に住んでいる住所に送付することも可能である。また、問い合わせ用の専用電話を設け、市広報で周知していく。

## 条例審議

### 越前市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について

問 現在ある消費者センターと何が変わるのか。また、センターにおいてさまざまな相談を受けようと思うが、その際得られる個人情報を含めた情報の管理はどうなっているか。

答 消費者安全法の改正により条例の制定が必要になった。従来の消費者センターの役割が変わるものではないが、対外的に周知をして内容的にも今まで以上に充実を図りたい。

センターに勤務する相談員は嘱託職員であり地方公務員法の守秘義務が課せられる。また、市役所内部での研修や相談員としての専門研修を受けている。



越前市消費者センター (JR武生駅前センチュリープラザ1階)

## 一般議案審議

### 環境・文化創造都市宣言について

問 宣言の目的は何か。今後どのように市民に普及啓蒙していくのか。

答 市制施行10周年を迎え、越前市の豊かな自然環境や越前国府の歴史と文化、千五百年の歴史を誇る伝統工芸や物づくりの技術を強くアピールし、今後のまちづくりの方向を明らかにする絶好の機会であると考えた。今後は、市制施行10周年記念式典で発表し、公共施設での掲示のほか、市ホームページでのPRや越前市観光協会でのPR活動に役立てていきたい。

# 決算特別委員会を設置

9月定例会に提案され、閉会中の継続審査とした平成26年度各会計決算認定8案を審査するため、議長及び議会選出監査委員を除く20名による決算特別委員会を設置しました。常任委員会の構成に合わせて、総務・教育厚生・産業建設の3分科会に分かれて審査し、その後各分科会の代表者会で取りまとめ、全体会で採決します。審査結果は12月定例会で報告されます。

委員長	副委員長	委員
川崎 俊之	三田村輝士	大久保健一
		加藤 吉則
		安立 里美
		中西 眞三
		前田 修治
		清水 和明
		霜 実男
		小形 善信
		西野与五郎
		片粕正二郎
		吉村 美幸
		佐々木哲夫
		川崎 悟司
		伊藤 康司
		佐々木富基
		吉田 啓三
		前田 一博
		小玉 俊一

# 政策提言に向けて 市民と語る会を実施

今年度は、越前市議会基本条例に定める  
①市民の立場から、市長の事務の執行について監視し、及び評価すること。  
②市民の多様な意見を政策立案及び政策提言に適切に反映させ、政策の実現に資すること。  
を効果的に進めるため、各常任委員会において、越前市総合計画基本計画の施策の中から、市の機関一部局当たり一施策を抽出し調査研究し、来年度の実施に向け、市民の意見を反映した政策提言を市長に行います。

## 調査項目

- ・総務委員会  
「自らの地域づくり」
- ・公共交通の整備
- ・教育厚生委員会  
「地域ぐるみ福祉の推進」
- ・生涯学習の充実
- ・産業建設委員会  
「産力強化のための支援体制の構築」
- 「良質な住宅の供給」



教育厚生「生涯学習の充実」



産業建設「良質な住宅の供給」



総務「自らの地域づくり」

教育厚生委員会審査結果報告

9月10日に教育厚生委員会が開催され審査をしました。

議案第57号 越前市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について、議案第58号 越前市手数料条例の一部改正について、議案第59号 越前市文化センター設置及び管理条例の一部改正について、の3案では、特に議案第57号について、委員からは、消費生活センター相談員の資質向上のための取り組みとして、十分な研修の確保を図りたいとの要望がなされました。

また、議案第61号 環境・文化創造都市宣言について、委員からは、市民を含め市内外へ向けて、この宣言を発信していくためにも、周知啓発をしっかりと進められたいとの要望がなされました。さらに、議案第46号 平成27年度越前市一般会計補正予算(第3号)のうち、教育厚生委員会に付託された項目について審査しました。

委員からは、個人番号カード交付に当たり、窓口の混乱を防ぐために、効率的な事務処理や適切な人員配置等により、スムーズな交付体制の確保に努められたい、との要望がなされました。審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。



環境・文化創造都市宣言を発表 (市制施行10周年記念式典10月10日開催)

産業建設委員会審査結果報告

9月11日に産業建設委員会が開催され審査をしました。議案第60号 市道路線の認定等について及び議案第46号 平成27年度越前市一般会計補正予算(第3号)のうち、産業建設委員会に付託された項目について審査しました。その結果、原案どおり可決すべきものと決しました。



個人番号カードの臨時窓口(本庁舎1階市民課)

総務委員会審査結果報告

9月14日に総務委員会が開催され審査をしました。

議案第56号 越前市個人情報保護条例の一部改正について審査しました。これは、マイナンバー制度の具体的な運用に際し、法律との整合性を図るために改正をしようとするものです。審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

また、議案第46号 平成27年度越前市一般会計補正予算(第3号)のうち、総務委員会に付託された項目について審査しました。

本庁舎建設事業及び総合支所建設事業に関し、委員からは、基本設計、実施設計に当たり、信頼ある業者を選定する方法についてただされました。

理事者からは、業者設定については、できるだけ開かれた、市民に見える形での選定に努め、地元のことをよく理解している業者を選定していきたいとの答弁がなされました。

また、委員からは、庁舎の市民交流スペースの活用について、運営方法を含めた考え方についてただされました。理事者からは、市民交流機能については、福祉健康センターへの機能分担のあり方について、基本設計の中で位置づけなければならないと考えている。基本設計が固まった段階で、管理運営方法等についても具体的な検討が行われることになるとの答弁がなされました。

これに対し、委員からは、行政機能及び市民交流機能の両方を備えた新庁舎であることから、基本的な考え方をなるべく早い時期に決めたいと、設計に反映してほしいとの要望がなされました。審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。



現在、子ども・子育て総合相談室、健康増進課、市民自治推進課が執務するアルプラザ武生4階の福祉健康センター

人事

教育委員会委員の任命に同意

岩堀嘉郎氏(長土呂町)

公平委員会委員の選任に同意

斯波美津子氏(芝原二丁目)

議員の派遣について

◆議会運営委員会

〈目的・場所〉  
新庁舎議会棟について

議会改革について 滋賀県長浜市  
大阪府堺市  
滋賀県大津市

〈期間〉  
11月16日(月)～11月17日(火)

地域の課題は

地域に住む人が解決

「コミュニケーション」を学ぶ

10月16日に平成27年度丹南地区市町議会議長会の合同研修会が開催されました。

丹南地区市町議会議長会では、毎年、丹南地区2市3町の議員が参加し、丹南地区の諸問題や議会の活性化など共通する課題を解決するための研修会を実施しています。

今年の研修会では、講師にコミュニケーションデザイナーの山崎亮氏を迎え、「コミュニケーションについて楽しさの自給力を高めよう」と題してご講演をいただきました。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニケーションという考え方やその手法、先進事例を学びました。



丹南地区市町議会議員71名が参加



講師の山崎 亮氏

新しいメンバー構成になりました

議会運営委員会

円滑な議事運営を図るため、会場の意見調整や議長との諮問事項を調査します。

委員長 三田村輝士  
副委員長 前田 修治

川崎 悟司  
前田 一博  
中西 眞三  
佐々木富基  
福田 往世

教育厚生委員会

市の事務に関する調査及び議案などを審査する常任委員会の中の一つで、教育委員会、市民福祉部及び福祉事務所に係る事項を所管します。

委員長 安立 里美  
副委員長 霜 実男

加藤 吉則  
川崎 俊之  
三田村輝士  
西野与五郎  
福田 往世

原子力防災等・再生可能エネルギー対策特別委員会

特定の調査を実施するため設置される特別委員会の一つで、原子力災害等に備える地域防災対策及び再生可能エネルギーに関する調査研究を行います。

委員長 三田村輝士  
副委員長 吉田 啓三

大久保健一  
加藤 吉則  
小形 善信  
西野与五郎  
佐々木富基

9月定例会

一般質問

9月定例会では、16人の議員が9月7日・8日・9日の3日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

越前市議会

検索

越前市議会 < 越前市

インターネット議会中継

農村活性化

マイナンバー制度

移住・定住

U-1Jターン支援制度の位置づけを明確にせよ

U-1Jターン支援制度は安易なパフォーマンスにも受け取れるが、人口減少対策として市の政策にきちんと位置づけられているのか。

県外から越前市に移住し市内企業に就職等した人に一人当たり十数万円の奨励金を交付するなど、U-1Jターンの雇用促進を目的とした制度である。市総合戦略の基本目標の一つ「U-1Jターン支援」の施策の方向性にこの就職奨励金制度をしっかりと位置づけ推進する。

他の質問項目

- ・安売法制、原発再稼働の見解
・市庁舎建設のコンパクト化



未来

片粕正二郎

定住化促進のため住宅政策を強化せよ

企業立地促進補助金等の支援制度は若者の雇用の確保はできたが、思うように定住化にはつながっていない。企業の社員寮建設への支援や空き家を活用する等、企業と連携して住宅政策を考えてはどうか。

転入就職者の住まいの受け皿となる物件の充実、市内企業と連携した職住近接支援、働く世代の定住化促進等について検討し、市内定住の促進に取り組み。また企業の従業員用住宅の整備の支援も検討する。

他の質問項目

- ・新庁舎建設について
・地域防災力の強化と原子力災害対策



市民ネットワーク

三田村輝士

マイナンバー制度は安全か

①マイナンバー制度の目的、特徴は。②カード交付業務の混雑が予想されるが対応策は。③セキュリティ上の防衛策は。

①国民の利便性の向上、行政の効率化、公平、公正な社会の実現を図る。②相談コーナーや受付コーナーを設置し、ナビダイヤルを導入する。③住民基本台帳、税、福祉関係などのシステムは、セキュリティ上の危険を伴うインターネットとは物理的に切り離されている環境にある。

他の質問項目

- ・消費者（高齢者）を狙った被害状況と対策



日本共産党議員団

加藤吉則

農村地域の活性化対策を進めよ

①市は中心市街地への支援を強化しているが、中山間地域を含む農村地域への支援はどう考えているか。②多世代同居などの政策支援制度について、導入する予定はないか。

①減農薬や無農薬により農作物を栽培する環境調和型農業や里地里山の保全、特産品づくりなど農業振興に重点的に取り組む。②全市的な定住施策が必要であり、10月末策定予定の市総合戦略を踏まえ今後の事業化について研究する。

他の質問項目

- ・庁舎建設とまちづくり
・合併10周年記念事業



未来

佐々木哲夫

新庁舎・新幹線とまちづくり

半世紀に一度のまちづくりについて

①新年度予算編成に当たり将来世代に負担をかけないように。②新庁舎の市民利用機能は面積が縮小されるが機能性はどうか。

①将来負担の軽減のため市債の借入利率の高いものは利率の低いものへの借り換えにより返済負担の軽減を図る。②生涯学習や自主講座に利用できる会議室、ステージ等を備えた多目的ホール、また市民活動を発表するギャラリイ等を想定し、文化協議会等とも意見交換している。

他の質問項目

- ・中央公園の中期・長期計画とサッカー場について
・認知症対策について



市民ネットワーク

吉村美幸

福武線のJR武生駅乗り入れを検討せよ

フクラムなど新型車両の導入も予定される中、市民の足として更なる利便性の向上と市街地活性化等を考慮し、新幹線開業を見据え、福武線のJR武生駅への乗り入れを検討すべき。

並行在来線への乗り入れについては、技術的（交流と直流）、物理的（高さの差）、法的（軌道法、鉄道法、安全基準）等の問題が多く、費用対効果等に課題があると考えるが、課題を慎重に研究することが必要である。

他の質問項目

- ・自治振興事業について



政新会

川崎悟司

新幹線南越駅(仮称)周辺の秩序ある発展を考えよ

①南越駅周辺のアクセス道路は南と北への県道にも繋がること。②土地利用計画に当たって秩序ある発展と民間活力導入のため、全域のゾーニング計画を定める。

①南北アクセス道路の県道菅生武生線方面への延伸の必要性は認識している。南北、東西の道路ネットワークを国、県へ要望する。②駅周辺の適正なまちづくりは必要である。都市計画マスタープランの策定を進める中で研究すべき課題である。

他の質問項目

- ・指定管理者制度について
・新庁舎建設について



未来

小形善信

新幹線開業により市民の利便性は確保されるのか

北陸新幹線の金沢〜敦賀間の開通は3年間前倒しが決定した。敦賀以西のルートについて、京都・大阪・名古屋へのアクセスは今以上に便利になるのか。

本市は京都、大阪とも関係が深く、報道のあった小浜から京都に向かう第4のルートは利便性が高いルートになると期待している。また、新幹線開業後も中京との緊密な関係が維持されるように利便性の確保を求め、今後も国、県、JRに要望する。

他の質問項目

- ・猿の捕獲について
・鞍谷川改修について



市民ネットワーク

小玉俊一



※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長等の理事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をたずねるために行う質問のことをいいます。

丹南地域活性化

「丹南は一つ」の認識のもと政策を進めよ

丹南地域の活性化と国道417号の早期貫通・整備は20万人を有する地域の共通課題である。関係市である越前市の対応が低調だと風評を聞くが認識は。

国道417号については、本市の北陸新幹線南越前駅周辺整備基本計画案で岐阜県と越前海岸を結ぶ東西の地域連携軸として位置づけている。丹南2市3町で構成する丹南広域組合においても市域を越えた行政課題の解決に向け、施策や予算等を議論している。

他の質問項目

- ・三田村家文書について
- ・歴史、文化の取り組みについて



未来 福田 往世

税金

市民の生活を尊重した滞納税の徴収業務を

不況と収入減の中で、税金を払いたくても払えない世帯が増えている。市民の生活・営業の実態を考慮して強権的な徴収はするべきではないが、市の徴収業務の現状はどうか。

まず自宅を訪問して早期の納付を促し、一括納付が困難な場合は分割納付の対応もしている。納付に誠意の見られない滞納者には収入状況を調査し、本人に通知の上で、給与や預貯金等の差し押さえなどの滞納処分を行っている。

他の質問項目

- ・施設使用料減免基準の見直しについて



日本共産党議員団 前田 修治

男女共同

女性活躍推進法の施行に向け、事業所へ働きかけよ

平成28年4月1日施行の法律では301人以上の企業と自治体に、女性の積極採用に関する取り組みなどを規定した行動計画の策定と、その中に女性管理職の割合などの数値目標を設定することが義務付けられた。努力義務になる300人以下の中小企業への働きかけは。

301人以上の事業所同様、計画を策定し公表するよう周知する。オンブッド訪問時に協力を依頼し、商工会議所等関係機関と連携して啓発する。

他の質問項目

- ・学校図書館について
- ・公共交通のあり方について



政新会 安立 里美

福祉

生活困窮者の早期発見・支援に努めよ

生活困窮者自立支援事業について、市の認識と具体的な取り組みは。

生活困窮者は一人で複合的な課題を抱え孤立することが多く、この事業はこのことを解決するための重要な事業と認識している。現に経済的に困窮し最低限度の生活ができなくなる恐れのある方を対象に、自立相談支援や就労準備支援、住居確保支援、子どもの貧困の連鎖防止のための学習支援等を実施している。

他の質問項目

- ・コウノトリが舞う里づくりについて



市民ネットワーク 霜 実男

総務・防災

広域避難場所を拡大し充実せよ

9月に入り全国で局地的な豪雨が多発している。福井豪雨から11年が経過したが、広域避難所への防災備品の整備状況はどうか。また、県立高校や丹南総合公園体育館について広域避難所として位置づけられないか。

福井豪雨以降、市内27箇所の避難所にパソコン、MCA無線、テレビ等の整備を行ってきた。県立高校は二次的な避難所となっており、丹南総合公園は防災施設としての活用に向け県と協議する。

他の質問項目

- ・高齢化社会での認知症対策について
- ・戸谷片屋線の安全対策について

指定管理者と連携し充実した施設運営につなげよ

指定管理者制度は公の施設に民間活力を導入して住民サービスの向上・経費削減を図ることを目的とする。民間とのパートナーシップによる管理体制の充実が大切である。

指定管理者評価委員会から所管課と指定管理者との連携を密に運営に当たるとの意見があり、指定管理者との連携強化の指導を行っている。今後さらに指定管理者と所管課が定期的に会合を持ち、管理体制を含め協議を行うよう指導する。

他の質問項目

- ・合併10周年記念事業について



未来 西野 与五郎

環境・文化

越前和紙の文化的価値の研究、情報発信を強化すべき

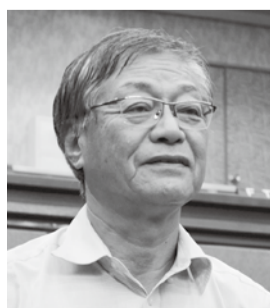
工芸の里構想における越前和紙の課題として、文化的価値の研究、情報発信が弱いと指摘されている。その解決策として、紙の文化博物館の改修が示されているが、建物の改修のみで対策となるのか。

越前和紙の文化的な価値の研究、和紙文化の発信の課題に対しては、紙の文化博物館の改修だけでなく、それらに携わる人や方法・手段等ソフト面の充実も含め、総合的に対応していくものであると考えている。

環境・文化都市宣言の目的と趣旨は

都市宣言は市民一人一人の都市宣言にならないといけない。誰かが作りたいから作るものであってはならない。宣言は市民に支持され暮らしや生活の中で生かされるものだと考えるが、市の認識は。

環境・文化・歴史・伝統など多くの資源を見つめなおし、対外的にアピールすることが宣言の大きな狙いの一つである。この宣言により市のブランド力を高め、新しい魅力が創造されるものと期待している。



未来 中西 眞三



未来 伊藤 康司

市民ネットワーク 佐々木 富基

議案等の名称	議員名	賛 否																審議結果						
		未来						市民ネットワーク				誠和・公明			政新会		共産							
		佐々木哲夫	小形善信	中西眞三	西野与五郎	伊藤康司	福田往世	片粕正二郎	吉村美幸	小玉俊一	霜実男	吉田啓三	三田村輝士	佐々木富基	大久保健一	清水和明	川崎俊之		前田一博	安立里美	川崎悟司	城戸茂夫	加藤吉則	前田修治
臨時会 一般	工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

9月定例会	予算	平成27年度越前市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		平成27年度越前市下水道特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条例	越前市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		越前市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		越前市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		越前市文化センター設置及び管理条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		市道路線の認定等について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人事	環境・文化 創造都市宣言について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認決定
		教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	意見書	敦賀駅での乗りかえをなくすため、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	「高浜原発3、4号機の運転再開に反対する意見書」の採択を求める請願	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	継続審査	
	TPP交渉に関する請願	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	継続審査	
	敦賀駅での乗換をなくすため、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書採択のための請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	みなし採択	

○：賛成 △：継続審査に賛成 (注) 議長は過半数議決の採決には加わりません。特別多数議決の採決には議長も加わります。  
 誠和・公明：誠和会・公明党 共産：日本共産党議員団



かこさとしふるさと絵本館「石石」を視察訪問し、谷出館長の説明を受ける



高山・越前両市議会 共通の行政課題について話し合う

**友好都市**  
**高山市と行政懇談会を実施**  
 高山市と越前市(旧武生市)は、中世以降歴史的に深いつながりを持つとともに、固有の文化と伝統に育まれた都市として栄えてきました。また、市勢や風土なども類似した都市形態であることから、故金森穰氏(金森左京家の末裔)のご尽力により、両市は、昭和57年10月22日に友好都市を提携し交流を進めています。行政懇談会では、両市に共通する重要課題である「定住(移住)促進について」を議題とし活発な意見交換を行いました。



傍聴席48席

本会議や委員会では、入口で住所、氏名などを記入するだけで、どなたでも傍聴できます。場所は、市役所別館6階です。お越しの際は、なるべく公共交通機関の利用や乗り合わせをしてお越しく下さい。



- 12月定例会日程**
- ▼11月27日(金) 本会議(決算特別委員会審査結果報告、質疑、討論、採決・提案理由説明)
  - ▼12月2日(水) 本会議(代表質問)
  - ▼12月4日(金)・7日(月)・8日(火) 本会議(質疑・委員会付託・一般質問)
  - ▼12月9日(水)～11日(金) 各常任委員会
  - ▼12月14日(月) 各特別委員会
  - ▼12月18日(金) 本会議(各委員会審査結果報告、質疑、討論、採決)

**市議会本会議・常任委員会を傍聴しませんか**

議会だより編集委員会  
 新しいメンバー構成になりました

委員長 佐々木哲夫  
 副委員長 加藤吉則  
 委員 清水和明  
 委員 吉村美幸  
 委員 安立里美

市議会事務局 TEL(22)3426

**新たな会派結成**  
 7月16日に新たな会派「政新会」が結成されました。市議会の会派等の構成は次のとおりです。(平成27年7月27日現在)

<b>未来</b>	会長 福田往世 顧問 片粕正二郎 幹事長 小形善信 事務局兼会計 佐々木哲夫
<b>市民ネットワーク</b>	会長 三田村輝士 幹事長 小玉俊一 会計 霜実男 吉村美幸 吉田啓三 佐々木富基
<b>誠和会・公明党</b>	会長 前田一博 幹事長 川崎俊之 会計 大久保健一 庶務 清水和明
<b>政新会</b>	会長 川崎悟司 会計 安立里美 庶務 城戸茂夫
<b>日本共産党議員団</b>	会長 前田修治 副会長 加藤吉則

